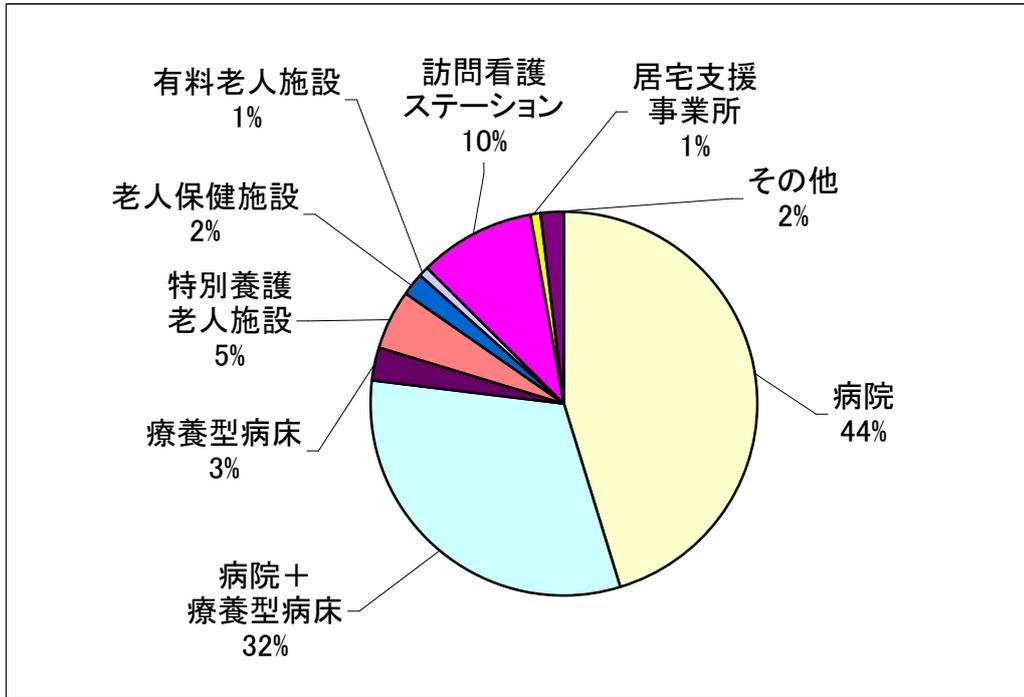


第15回宇部・小野田地区胃瘻(PEG)セミナー・アンケート結果

平成26年3月21日

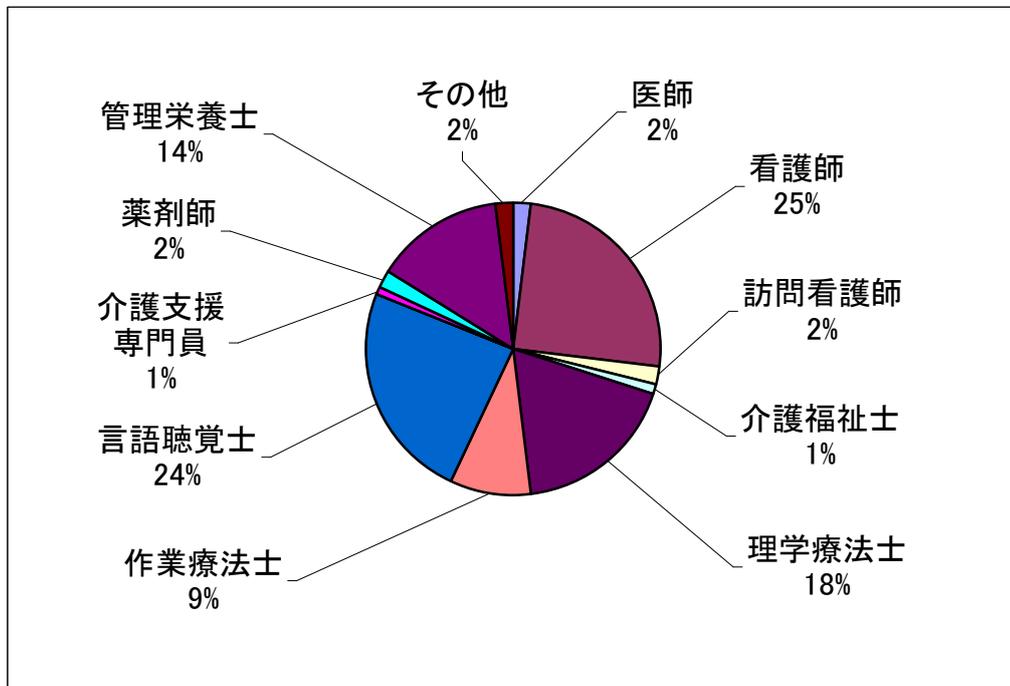
Q1 あなたの所属先は？

N=104



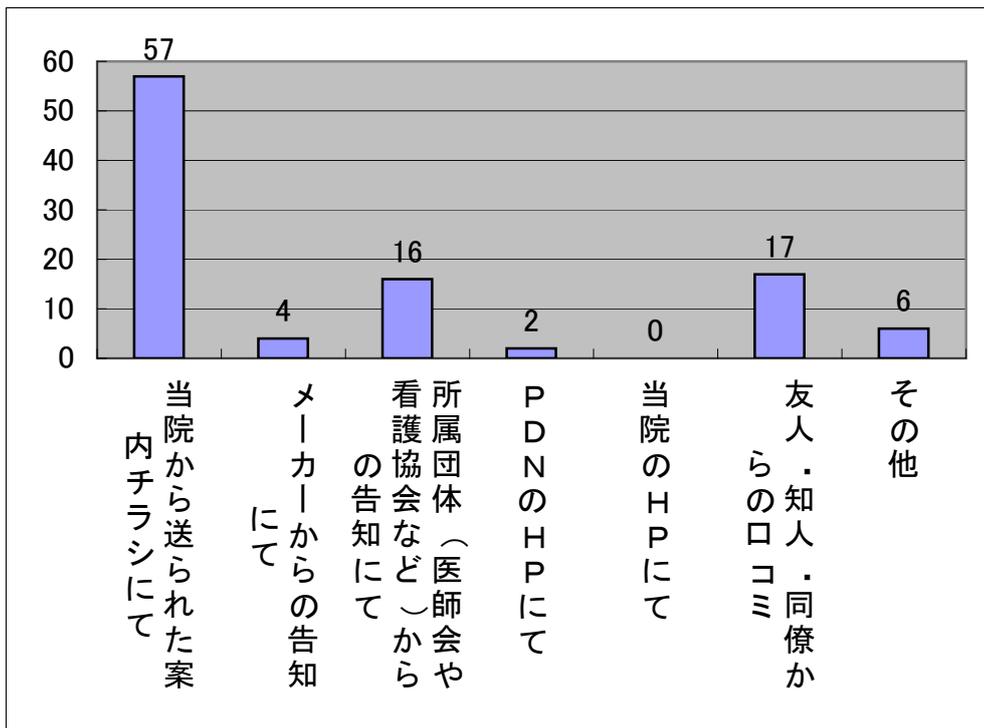
Q2 あなたは次の職種のどれにあたりますか？

N=100



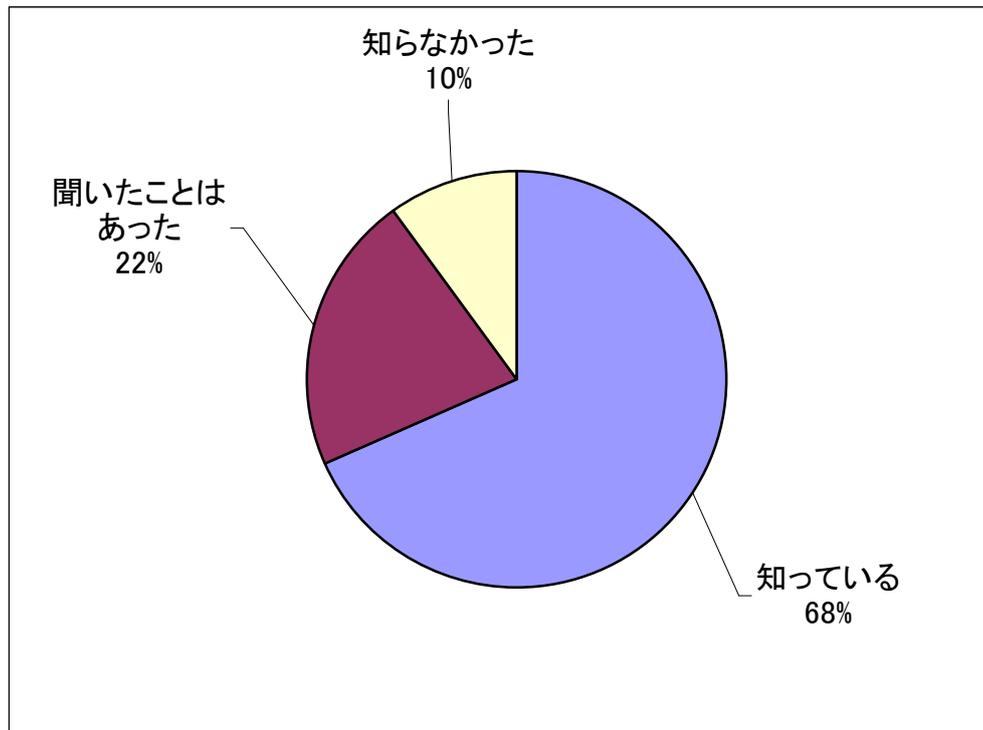
Q3 今回のセミナーの開催をどのように知りましたか？(複数選択可)

N=102

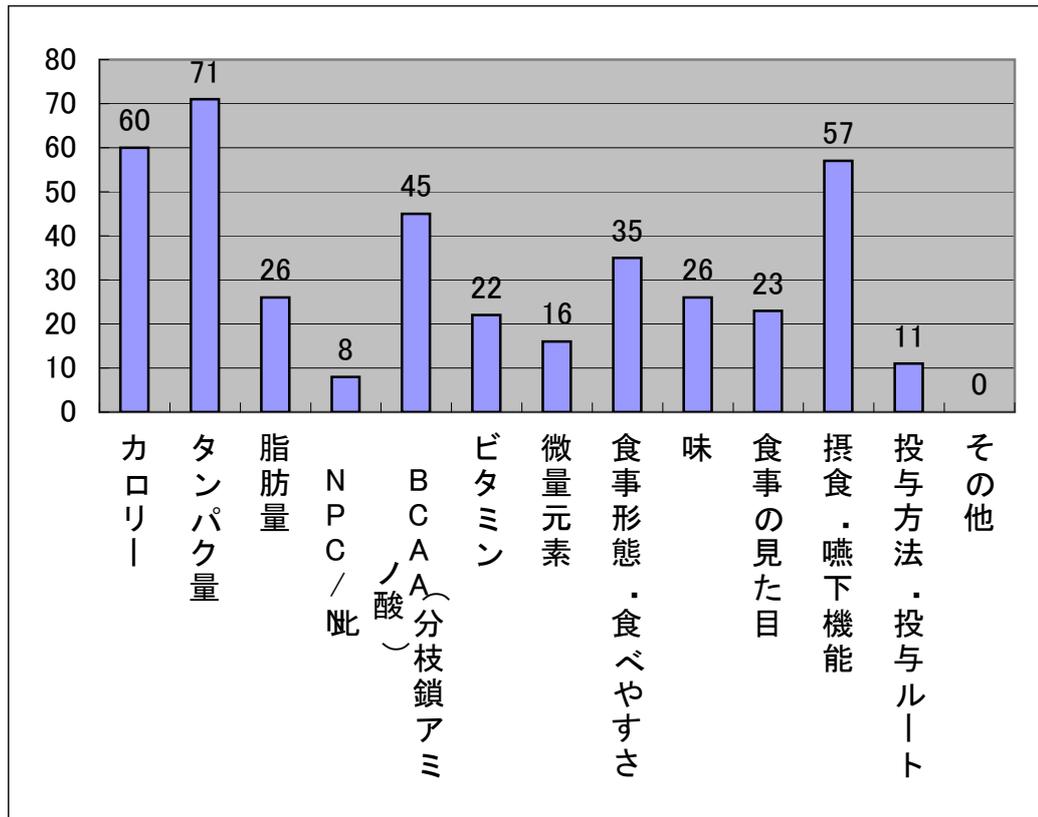


Q4 「サルコペニア」という言葉を知っていましたか？(一つだけ選択)

N=101



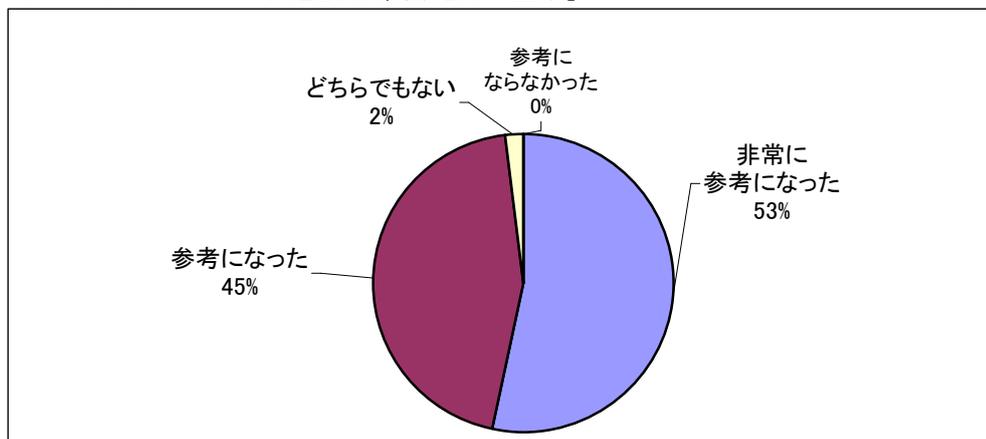
Q5 リハビリの効果を上げるために栄養療法で重要だと思っていることは何ですか？(複数選択可)
N=101



Q6 きょうのセミナーは参考になりましたか？(一つだけ選択)

① 「リハビリテーションに必要な栄養処方の基本」

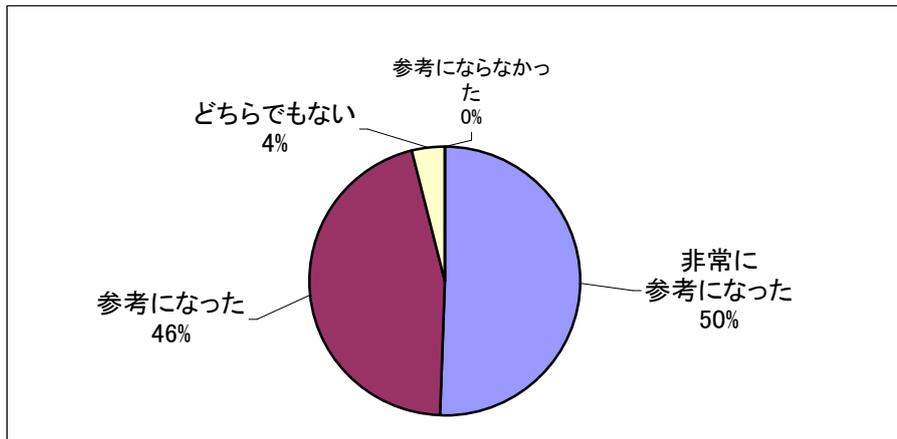
N=101



- ・栄養処方について、いろいろな視点で考えられるようになれそうです。
- ・原発性サルコペニアが栄養処方で予防、回復、投薬が必要とかが知りたかった。
- ・栄養管理の基礎のポイントを押さえてお話されて分かりやすかった。モニタリングの重要性を繰り返されていたので今後気をつけたいと思った。
- ・父がサルコペニアで入院中で、参考になりました。
- ・栄養面の大切さを感じ、もっときちんと知識を持ちながらアセスメント・アプローチしていきたいと思いました。

② 「食事介助の際に必要な呼吸理学療法の考え方」

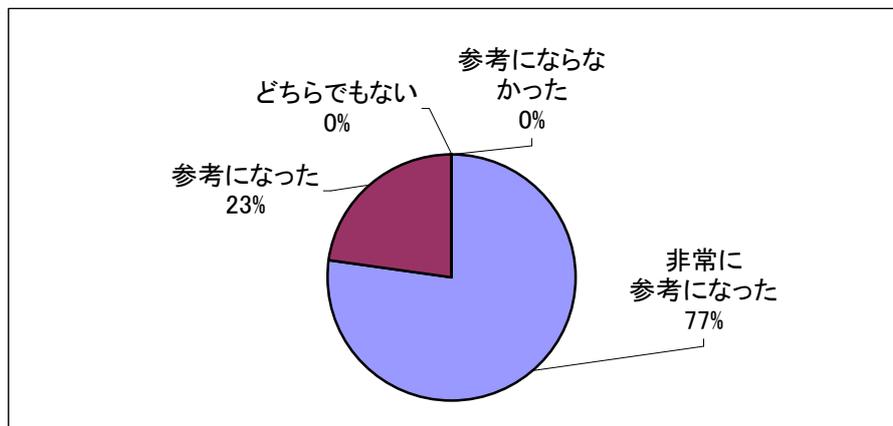
N=101



- ・食事中sat↓する方がいるので、とても参考になりました。
さっそく実施、姿勢の見直しをします。もう少しイラストが分かりやすいと助かります。
- ・呼吸理学療法について知識がなかった。
- ・姿勢と呼吸の関連が良く分かった。
- ・嚥下と呼吸・姿勢の関連・大切さがわかりました。
是非今後に生かしていきたいと思います。
- ・Tシャツがイメージしやすかった。
- ・呼吸のリハビリを知りました。

③ 「サルコペニアの病態生理とリハビリテーション栄養」

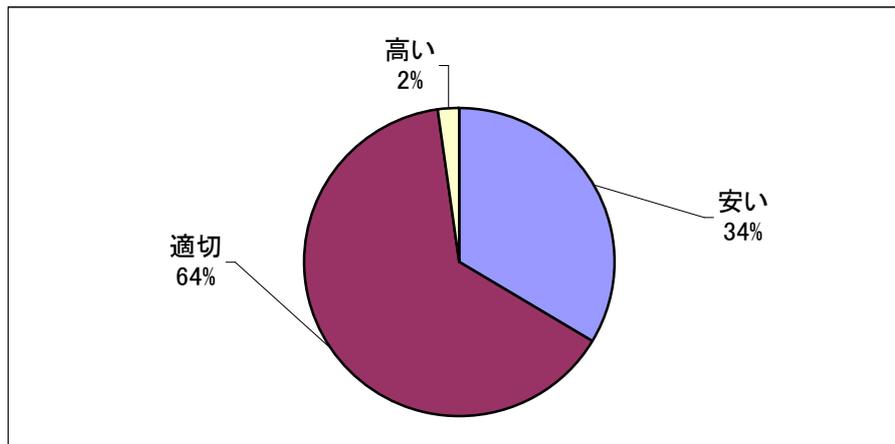
N=97



- ・集団起立訓練、当院でもやってみたいと思います
- ・栄養補助剤を使用する際、患者さんが飽きない工夫(味の変化や混ぜたり)されたのか、飽きることはなかったのか知りたかったです。(質疑応答でわかりました。A)点滴・経腸)
- ・使わない筋肉をなくす。すばらしかった。
- ・スポーツ栄養学に興味がありましたが、リハビリ栄養もとても参考になりました。
- ・回復期リハで勤務していましたが、栄養についての気づき、知識の不足を反省しています
- ・リハ栄養の実際のお話が聞け参考になった。
- ・高齢者の中には食欲不振の方も少なくなくいかに栄養補給をするかが問題、食事は本人が「食いたい」と思わないと食事量をアップできない。栄養補助食品の工夫が大切だと思う。
- ・大変面白く聞かせていただきながら、大変参考になりました。今後のリハビリにとつてとても大事で考慮すべきこととわかりました。
- ・サルコペニアについて詳しくわかった。廃用のリハビリと栄養について考えさせられた。
- ・リハビリと栄養の大切さを知りました。

Q7 今回は参加費500円を頂きましたが、いかがでしたか？(一つだけ選択)

N=95



Q8 PEGの普及やPDNセミナーについて、どのようなことでも結構です。忌憚のないご意見をお聞かせ下さい。

- ・なんとなく気になっていた事が、解釈できた気持ちです。「食事介助の際に必要な呼吸理学療法の考え方」とも面白かったです。次回はTシャツ姿もスライドに入れて下さい。
- ・狭かったのできつかった。もう少しゆとりがあればと思います。
- ・PEGを医師から提案された時、嫌悪感を示される方が多い。PEGの必要性が迫ってからの、短期間のうちにPEGにするかどうか決定するのも難しい様子。もっと一般的な知識としてPEGの事が広まれば良いかと思います。
- ・リハビリの具体的な方法が知りたかった。
- ・PEGのメリット、必要性のアピール。実際によかった人のfaの声をもっと伝えて教えてほしい。
- ・サルコペニアにならないためには日頃からの筋力づくり、栄養バランスの管理が大切なんだと改めて感じました。
- ・非常に参考になりました。栄養とリハビリ、当たり前のことですが、まだ軽視されているところだと思います。今後活かしていきます。
- ・会場に机が欲しいです。トイレ案内が分かりやすかったです。同僚が飛び込みで参加させてもらえました。応変な対応ありがとうございました。
- ・とても勉強になった。
- ・NST認定向けの勉強会をして欲しい。
- ・席が狭くてきつかった。
- ・現在、流れがハッシングに向かっています。色々な考え方、症例を更に知ることでより、更に自分としての考え方をしっかり持ち、周囲に説明し、より良い方向にしていきたいと思います。
- ・リハビリと栄養についてとても興味を持ちました。
- ・自分の働いている病院でもサルコペニアの患者はいるはずなので、実践できればと思います。
- ・下関市内でやってほしい。